

くさくさぐさくさ 種々

八月五日、畑にようやく雨も降ってくれました。涼風すずかぜ至いたる。弘前ねぶたも最終日です。

全ての圃場で畝の上に草を敷いて（草マルチ）栽培していました。より健康的な畑にしようという意図で続けてきました。しかし六月から七月まで雨が降らない期間が続いたため、地割れが始まりました。長い渇水期があっても、ビニールマルチを使えば野菜がもつと成長し、お客様に多くを提供できたのになあと反省しています。「美味しい野菜をたくさん」という目標のために、ビニールマルチも活用することになります。

岩木山虹農園便り 5 1 号
発行元 岩木山虹農園
弘前市葛原字大柳 171-1
TEL 090・3757・8174
Email oiwaki2021@outlook.jp
文責 前田 尚人

第三回 配達

トマト

ステラミニトマト

トマトの生育も遅れており枯れたものもありましたが、ミニトマトはなんとかできま
した。種ど
りして二十
三年目にな
ると思いま
す。



じゃがいも(馬鈴薯)

例年の四分の一の収穫、小さいイモになりました。くやしいので秋植えのじゃがいもを植えました。豊作を祈っています。

とうもろこし(ハニーバンタム)

背の低いトウモロコシになりましたが、タヌキやアライグマの被害も少量で済み、なんとか実をつけました。雨不足のため粒はそろっていませんが、香りはいいと思います。



八丈オクラ

ねばりが強いです。

甘露甜瓜

貯蔵はよくないので早めにどうぞ。



胡瓜

●相模半白胡瓜か奥武蔵地這胡瓜

●胡瓜の苦みは胡瓜の味は青臭い香りとあわり甘さ、苦みが合わさった味です。



水が足りない胡瓜

第一回目
の配達で「苦い胡瓜があった。」というご報告がありました。何本も試食してみたところ、かなり苦い胡瓜がありました。申し訳ありませんでした。人体に影響がないもののびっくりされたと思います。主な原因は個体差もありますが、やはり水不足でした。

お詫び

六、七月の雨不足と高温によって、特に西瓜、インゲン、キャベツを出せなくなりました。トマトや茄子も遅れています。本当に申し訳ありません。

予定品目

- ・トマト
- ・茄子
- ・枝豆 等

まだ小さい茄子(次回)



今年の七月に思うこと

今年の七月は暑かったですね。農業を始めてから、気温や降雨量、日照時間等について気象庁の記録を見直すようになりました。岩木山のふもとに生まれ育った身には最高気温30℃を超える「暑い日」と感じますが、33℃を超えると「暑い」と感じると、作業中は少し息苦しく感じます。

弘前市のデータが残っているのは一九七六年からです。約五〇年間の記録の中では今年是最も暑い七月になりました。

七月三〇日、京都府福知山市で全国で今年初めて40℃を超えました。やはり世界はどんどん暑くなるのか。人間の体も動物や植物も耐性がついていくのかな。今のところクーラーなしで過ごしていますが、扇風機はありがたかった。皆様、ご自愛ください。

弘前 7月最高気温 33℃以上

西暦	7月	8月
2025年	17	未定
2024年	1	1
2023年	6	21
2022年	1	7
2021年	7	3
2020年	0	7
2018年	3	0